

ホタルサイコ

Bupleurum longiradiatum Turcz. var. *elatus* (Koso-Pol.) Kitag.
セリ科

【福井県カテゴリー】 新：県域絶滅

旧：県域絶滅

【環境省カテゴリー】 —

選定理由

既知の生育地点は1か所だが、近年の確認情報はなく、前回調査、今回調査ともに自生は確認されなかったため、県域絶滅とした。

種の特徴

山地の日当たりの良い草地や疎林内に生える多年草。茎は株状で、高さ50～150cm。茎葉は長く、基部は広がって茎を抱く。7～8月頃、茎頂か対生した枝の先に花序をつける。小総苞片は小さく、3～5個で、長楕円形、小花柄より短くて多少下を向く。

分 布

本州～九州に分布する。県内では大野市で確認されている。

絶滅した要因

森林や草地の開発。園芸目的の採取。

参考文献 若杉孝生 (2008a)、佐竹義輔ほか (1982b)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																●	

カワラボウフウ

Peucedanum terebinthaceum (Fisch. ex Trevir.) Fisch. ex Turcz.
セリ科

【福井県カテゴリー】 新：県域絶滅

旧：—

【環境省カテゴリー】 —

選定理由

前回の調査以降に県内産の標本が確認された。既知の生育地点は3か所だが、近年の確認情報はなく、今回の調査でも自生は確認されなかったため、県域絶滅とした。

種の特徴

山野の日当たりのよい所に生える。茎は直立し、高さ30～90cm。葉は2回羽状複葉で、小葉や裂片は鋭く切れ込む。8～10月頃、白色の花を多数つける。果実は広楕円形で、分果には毛が無く、油管は各背溝下に3～5個、合生面に8～9個。

分 布

北海道～九州に分布する。県内では、大野市、高浜町、おおい町で確認されている。

絶滅した要因

生育地である草地の開発。植生遷移で大型の植物が増加すること等による生育環境の悪化。

参考文献 佐竹義輔ほか (1982b)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		●	●													●	

スギラン

Huperzia cryptomerina (Maxim.) Dixit
ヒカゲノカズラ科

【福井県カテゴリー】 新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】 絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

県内で今まで生育が確認された地点は5か所あるが、今回発見することはできなかった。

種の特徴

深山に生育する常緑性草本。樹幹に着生する。茎はまばらに叉状に分岐する。葉は緑色で線状披針形で全縁、胞子のうは茎の先端近くに付く。

分 布

全国分布は北海道～九州。県内分布は大野市。

生育を脅かす要因

深山まで林道が造成され、森林伐採が進み、減少している。

参考文献 渡辺定路 (2003)、岩槻邦男編 (1992)、倉田悟・中池敏夫編 (1990)、中池敏之 (1982)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	